

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	設計基礎力の強化…建築設計の基礎からプロセス・手法までを習得	広義の設計基礎力の強化…建築の専門知識およびマネジメント力の強化→仕事力の強化	企業研修、設計・仕事力の強化…広義の設計トレーニング継続、企業連携課題	PDP（パーソナルデザインプログラム）…将来必要なスキル・制作研究連携課題
建築系 共通科目	建築製図 I		建築製図 II	
	<p>建築製図 I</p> <p>文字の描き方、線の引き方の練習から始め、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。</p> 		<p>建築製図 II</p> <p>木造・鉄筋コンクリート造の建築設計製図の知識・技術を、基礎から応用まで丁寧に学び、実務に必要な技術を磨きます。</p> 	
	建築計画 I	建築計画 II	建築材料学 I	建築材料学 II
	建築法規 I	建築法規 II	建築環境工学	建築設備
	建築一般構造 I	建築一般構造 II	建築積算	
	構造力学 I	構造力学 II		
	情報処理演習	CAD 設計製図 I	CAD 設計製図 II	
	建築史 I	建築史 II	建築施工法 II	
		建築施工法 I		
		<p>建築計画 I</p> <p>建築計画の概略から住宅設計や学校教育施設の設計計画までを学習し、総合的に建築を計画・設計する知識を習得します。</p>	<p>CAD 設計製図 I</p> <p>基本練習を中心として建築図面の作成までを課題を通して学び、業界で通用するCADの基本操作について習得します。</p>	<p>建築積算</p> <p>建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。</p>
専門科目	設計製図 I ・ 設計演習 I		設計製図 II ・ 設計演習 II	
	特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回		特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回	
	構造力学演習	意匠設計特論 I	意匠設計特論 II	意匠設計特論 III
	図学	構造設計特論 I	構造設計特論 II	構造設計特論 III
		建築構造学	CAD 設計製図 III	建築計画 III (環境デザイン)
				PDP (パーソナルデザインプログラム)
	<p>図学</p> <p>建築設計の初歩として、立体図の立ち上げ方、透視図などの技法を習得。空間の描法を短期の演習の中で習得します。</p>	<p>設計製図 I ・ 設計演習 I</p> <p>建築設計のプロセスの理解から発想法、プレゼンテーション力、マネジメント力までを短期間で習得。他学科よりも多くの設計課題に取り組むのも特徴です。</p> 	<p>建築計画 III (環境デザイン)</p> <p>建築デザインと環境デザインの関係性、都市における環境デザインの必要性、ランドスケープデザインの手法などを学習します。</p>	
		<p>意匠設計特論 II</p> <p>実務に対応した現地調査・模型・プレゼンテーション・発表までの一連の流れを経験することにより実践的な意匠設計を学びます。</p> 		
	<p>特別講義</p> <p>業界のさまざまな分野のプロを招き、実際の仕事現場についてお話いただきます。現場の生の声を聞くことで、学生自身のキャリアデザインにもつなげることを目的としています。</p> 		<p>PDP (パーソナルデザインプログラム)</p> <p>将来に向けての卒業制作の授業です。これから必要となるスキルの上達や目標を明確にとらえるために設計・制作を行います。</p> 	

※2018年度開講科目と異なる場合があります